

企画決定！多文化のおうち

二〇一八年度のアジア祭多文化コミュニケーションセッション学科の企画タイトルと団体名が決まりました。企画タイトルは「多文化のおうち」、団体名は「多文化2018」です。6地域の家屋を多様な側面から展示します。

今年のアジア祭多文化コミュニケーション学科の実行委員は全部で一〇名です。今年四月にゼミ担当教員から呼びかけ、五月三十一日に初回の実行委員会を開催しました。第一回アジア祭説明会を経て、六月七日に第二回実行委員会を開き、団体代表とアジア祭担当者を決めました。六月二十六日の第三回実行委員会では、実行委員メンバーの親睦を深めるため、ランチミーティングの形をとって、セルフサンドイッチをつまみながら企画案を審議しました。企画内容はすぐに決まったものの、企画名を決めるのに時間がかかりました（写真参照）。



多文化2018



子どもが好き
そんな名前が
いいよね

どんな名前が
いいかな？

ハウスをひらがな
にしたらどうかかな？

多文化ハウスっ
て不動産屋さん
みたい…

不動産屋の感じがな
くって家っぽいもの
はいいかな？

うお
多文化は白！みた
いじゃない？

最終的には、「多文化のおうち」に決まりましたが、「多文化のまいにち」と「多文化のくらし」も案として最後まで残りました。その前には、「多文化ハウス」を「多文化はうす」にしてみようという意見もありました。

今後の日程

- 10月上旬 後期専門ゼミで協力の呼びかけ
- 10月 作業
- 10月31日 準備
- 11月1日～3日 アジア祭
- 11月4日 片付け

延安のヤオトン→

今年是中国のヤオトン作りにチャレンジしようかという案が出ました。ヤオトンは中国北部の横穴式の洞穴住居です。約1600年前から現代まで続く住居で、酷暑炎暑に強い特徴を持ちます。

